

要 旨

試験委託者

環境省

表 題

テレフタル酸の藻類(*Selenastrum capricornutum*)に対する生長阻害試験

試験番号

第14031号

試験方法

OECD 化学品テストガイドライン No. 201「藻類生長阻害試験」(1984年)に準拠

- 1) 被験物質：テレフタル酸
- 2) 暴露方式：振とう培養(100 r/min), 開放系(通気性シリコン栓)
- 3) 供試生物：*Selenastrum capricornutum*
- 4) 暴露期間：72時間
- 5) 試験濃度(設定値)：
対照区, 助剤対照区(助剤濃度; 100 μ l/l)及び18 mg/l
(本試験は限度試験として行った。)
- 6) 試験液量：100 ml/容器
- 7) 連 数：3 容器/1 試験区
- 8) 初期細胞濃度： 1×10^4 cells/ml
- 9) 試験温度：22.2~22.4 $^{\circ}$ C
- 10) 照 明：フラスコ液面付近で4,100~4,300 lx.(連続照明)
- 11) pH : 7.5~8.2(試験液のpH調整は行わなかった。)
- 12) 培 地：OECD 化学品テストガイドラインに示されている培地
- 13) 分 析 法：高速液体クロマトグラフ法

結 果

以下の値は測定値(算術平均)を基に示した。

1) 50%生長阻害濃度(EC_{50})

面積法

$E_bC_{50}(0-72)$: 19 mg/l 以上

速度法

$E_rC_{50}(24-48)$: 19 mg/l 以上

$E_rC_{50}(24-72)$: 19 mg/l 以上

2) 最大無作用濃度(NOEC)

面積法

$NOEC_b(0-72)$: 19 mg/l (Dunnettの多重比較法により算出した。)

速度法

$NOEC_r(24-48)$: 19 mg/l (Dunnettの多重比較法により算出した。)

$NOEC_r(24-72)$: 19 mg/l (Dunnettの多重比較法により算出した。)